

学燈 *gakutou*



【第9号】

山口大学教職大学院2期生の学修が終わりました

実践研究成果報告会・中間発表会を開催しました

発表者とテーマ

成果報告会 教育実践開発コース (学部新卒2年生)	
末成 智宏	図画工作 (力を合わせて創り上げる) 活動を学級づくりに生かしたい -学級が1つになっていく (学習集団に育っていく) プロセスを探る-
並河 銀野	算数科における系統性を踏まえた授業デザイン -数学につながる算数の役割-
大塚 祐亮	ICTを活用した遠隔合同授業の学習活動と学習指導に関する研究 -遠隔合同授業の基礎・基本の大切さと自己の考えを伝える力、他者の考えを吟味する場の工夫-
永富 大樹	主体的・対話的で深い学びにつなげるための学習課題と評価の工夫 -中学校数学科の授業実践を通して-
沖永 恵理	共感性や協働性を育むような学び合う授業の方法について
福田 晴夏	社会的スキル向上を促す体育授業の実践研究 -生涯スポーツにつながる体育授業の検討-
長富 大輔	深い学びに繋げる指導と評価 -キャリア教育の視点から理科を通して学ぶこと-
成果報告会 学校経営コース (現職教員2年生)	
二瀬 隆雄	山口県の総合支援学校におけるコミュニティ・スクール導入の工夫
榊原 美代	教員の「学習する組織」づくりへのアプローチ -つながる仕組みづくりを通して-
田中 由起枝	萩大島の未来を創る人材を育成する キャリア教育「萩大島ふるさと創造科」構想 -児童生徒が地域と創る「ふるさと大島学習～萩大島魅力化プロジェクト～」-
伊藤 孝浩	組織力向上を目指して -コミュニティ・スクールや小中連携を核として-
井本 絢子	チーム熊毛で道徳性を育成 -小・中学校が連携した道徳教育推進体制の構築における道徳教育中核推進教師の役割-
川本 和敏	防府市立小中学校における働き方改革の組織的推進
杉山 夕子	小規模校が多い地域における若手教員のキャリア形成に関する提案 -市ぐるみの人材育成風土醸成と自己実現を可能にする研修の開発-

中間発表会 教育実践開発コース（学部新卒1年生）	
河田 拓也	学習意欲のデザインモデルを活用した授業づくり
川端 寧々	生き生きと学び、生活する子どもたち
高富 璃法	学校図書館を活用した授業づくりの実践研究
中村 仁美	栄養教諭を中核としたチーム学校で取り組む食育のあり方 -子どもが「自己管理能力」を身に付けていくために-
平原 拓也	地域の子どもを育てるコミュニティ・スクール -平川地区の取組みから学ぶ-
梶本 慎吾	数学における関係性のイメージ化による学びの定着 -新しい学習指導要領を踏まえたこれからの授業づくり-
溝部 徳子	中学校数学科における「主体的・対話的な学び」の実現に向けた授業づくりの研究
宮内 大輝	メタ認知の視点を取り入れた数学的活動の充実
中間発表会 学校経営コース（現職教員1年生）	
平野 晶子	コミュニティ・スクールを基盤にして学校力を高めるためのマネジメントに関する研究
近江 誠一郎	学校と地域が連携・協働した活気に満ちたまちづくり -埴生地域協育ネットの本部機能の充実を図るしくみづくり-
吉永 知宏	地域と共にある、小中の連携を図った9年間のカリキュラム・マネジメント -「やまぐち型地域連携教育」を活用した「社会に開かれた教育課程」の実現-
上部 孝典	専門系高校（工業）におけるコミュニティ・スクールの導入 -より良いキャリア教育に向けて、課題研究を活用したモデル授業の提案-
友重 雅博	4小1中施設分離型の小中一貫教育の推進について -ビジョンの共有の視点から-
桑原 泰樹	エビデンスに基づく学力向上の組織的取り組み -学力保障のセーフティーネット「Yベース」構築をめざして-
浅野間 智子	アクション・リサーチ『ジェルチーム21』 -教員の実践的指導力を向上させるための組織のあり方-

卒業する教育実践開発コース院生へ、実習校の先生方からのメッセージ

この2年間は授業や学級などで、とても助けてもらいました。どの学校でもすぐに働けるのではないかなと思うような働きぶりでした。これからは自分の持ち味を生かした教師像をめざして頑張ってください。

2年間、実習お疲れ様でした。これで実習は終わりますが、教員としての生活や実践研究はここからがスタートラインであり、始まりです。これからの成長を期待しています。

2年間で全学年の授業を制覇し、本年度は全生徒の顔と名前が一致を達成。白石中学校は楽しい学校でしたか。学校ってすごく楽しいところです。高校でもがんばれ！

2年間、本当にお疲れ様でした。このたびの実習で学んだことを活かし、みんなから頼られるようなICT活用の第一人者になれるよう今後の研鑽に期待しています。

この1年で子供をひきつける指導力もさらに向上し、何より生徒への対応も常に落ち着いており、感心することが多かったです。この2年間でこれからの教師生活に役立ってくれることを心から願っています。



いつも元気で明るく、生徒とのコミュニケーションを大切にする姿勢が素敵です。教員として新しい地に立っても、その姿勢を忘れず、常に成長してください。

教材になるものは、日々の生活の中にたくさんあります。いかにアンテナを張り、子どもにそれを材料として何を学ばせるか、どう育てるかを考えることが大切です。教育実践開発コース院生の皆さんが子どもたちの未来を育てる先生になられることを願っています。

たくさんの励ましのお言葉、ありがとうございました。

平成30年度教職実践高度化専攻の1年間

月	主な行事	教職実践高度化専攻	
		教育実践開発コース	学校経営コース
4	入学式(4/3) オリエンテーション①(4/5)「大学院について」 オリエンテーション②(4/6)「学校実習について」 経営コース研究会(4/12)「学校組織を活性化するマネジメント」 実践コース研究会(4/12)「研究テーマについて」 教採合宿 in 山口セミナーパーク(4/28～30)		
5	経営コース研究会(5/10)「学校経営における課題」 実践コース研究会(5/10)「教員採用試験対策」	学校実習 週2日	原籍校や市町教育委員会での 実習中心
6	全員研究会(6/7)「採用試験前集団討論」 ニュースレター『学燈』第7号発行(7/5) 経営コース研究会(6/14)「研究の進め方」 実践コース研究会(6/14)「教員採用試験対策(個人面接)」 附属光小中学校研究発表大会(6/29)		
7	経営コース研究会(7/12)「個人研究課題の紹介・進捗状況報告」	山口県教員採用試験 (一次)	
8	つくば集中講義「学校組織マネジメント指導者養成研修」(8/27～30)	山口県教員採用試験 (二次)	原籍校や市町教育委員会での 実習中心
9	経営コース研究会(9/13)「教育行政インターンシップ報告会」		
10	全員研究会(10/4)「中間発表会・成果報告会の計画立案」 経営コース研究会(10/11)「教員のエンパワメントと管理職の役割」		
11	山口地区附属学校園 幼小中一貫教育実践研究発表会(11/2) 教員養成評価機構による認証評価訪問調査(11/8～9) 第1回教職実践高度化専攻入試 経営コース研究会(11/29)「当事者意識を醸成するための戦略」		原籍校や市町教育委員会での 実習中心
12	全員研究会(12/6)「ポスターセッションリハーサル」 「発表会・報告会に向けた概要確認」 経営コース研究会(12/13)「日本教職大学院協会研究発表会報告会」 実践コース研究会(12/13)「報告会に向けて進捗状況の報告」 中間発表会・成果報告会リハーサル(12/17)	学校実習 週2日	
1	実践研究中間発表会(1/5) 実践研究成果報告会(1/26) ニュースレター『学燈』第8号発行(1/31) FD委員会(1/31)		
2	第2回教職実践高度化専攻入試		原籍校や市町教育委員会での 実習中心
3	経営コース研究会(3/1)「1年間の振り返り」 実践コース研究会(3/1)「1年間の振り返り」 教職大学院卒業祝賀会(3/1) 卒業式(3/20) ニュースレター「学燈」第9号発行(3/25)		